

食品ロスダイアリーアプリ 簡易集計レポート

特定非営利活動法人ごみじゃぱん

2024年12月

I . レポートメモ

1.対象者募集時の実施概要

【受付終了】「食品ロスダイアリー」区民モニターの募集
毎日の食品ロスを記録してみませんか？

最終更新日：2024年6月24日 ページID：000068605



「買ったことを忘れて、食品の賞味・消費期限が切れていた」
「料理を作りすぎて食べきれずに捨ててしまった」
そんな経験はありませんか？

新宿区では、家庭の中で食品ロスがなぜ、どのくらい発生しているのか実態を把握し、今後の食品ロス削減に関する取組に活用するため、調査にご協力いただく区民モニターを令和6年6月17日（月）より受付いたします。
モニターの対象者には、「食品ロスダイアリー」を利用し、入力期間中、発生した食品ロスの情報を毎日入力していただきます。
記録方法は、「食品ロスダイアリー」のアプリによるオンライン入力または手書きです。

モニター参加決定者にはクオカード1,000円分を差し上げます。
※食品ロスダイアリーに27日以上記録し、ご提出いただいた方が対象

応募については応募方法をご確認ください。

食品ロスダイアリーとは

「手つかずの食品」や「食べ残し」など家庭での食品廃棄の状況を日記形式で記録していくものです。
モニターで利用するアプリは「NPO法人ごみじゃぼん」が開発したものです。
詳細は[こちら](#)をご覧ください（食品ロスダイアリーのホームページに移動します）。

募集期間：令和6年6月17日（月）～8月30日（金）

募集人数：新宿区にお住まいの100名
※同一世帯からは1名限り
※応募者多数の場合は、通知の発送をもって決定

入力(記録)期間：令和6年10月1日（日）～10月31日（火）

2.集計対象者の決定方法

応募のあった参加希望者は93人。
うちアプリ登録 69名 紙での記録 24名。

アプリに登録されていた69人の実施期間中のアクセス日数は下記の通りであり、27日（期間中の9割）以上アクセスのあった55人を当レポートでの集計対象とした。

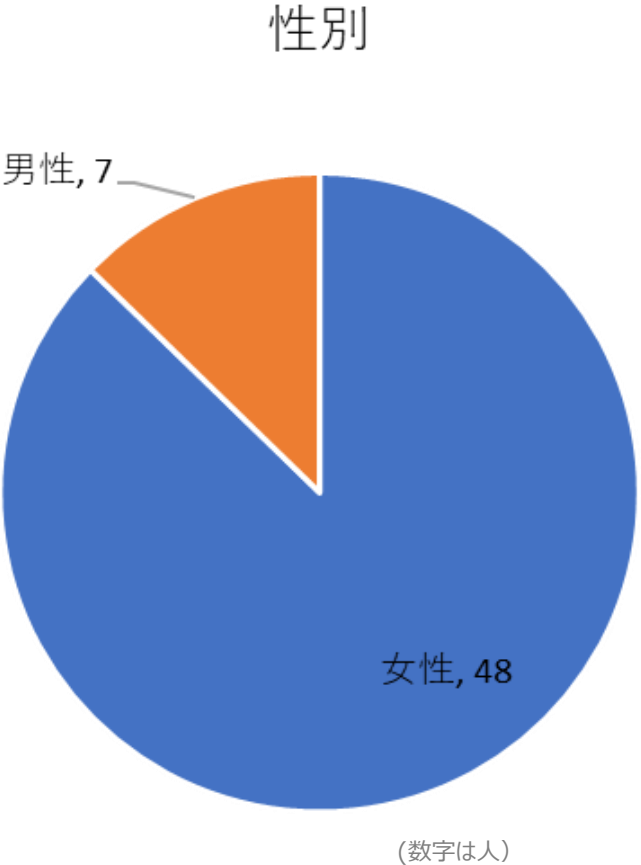
アクセス日数	人数	
0日	6人	非集計対象者
1日	1人	
4日	1人	
23日	1人	
25日	2人	
26日	3人	集計対象者
27日	1人	
28日	2人	
29日	1人	
30日	5人	
31日	46人	
総計	69人	

紙での記録24人のうち、3人は記録の返送がなされなかったため、返送のあった21人を集計対象とした。

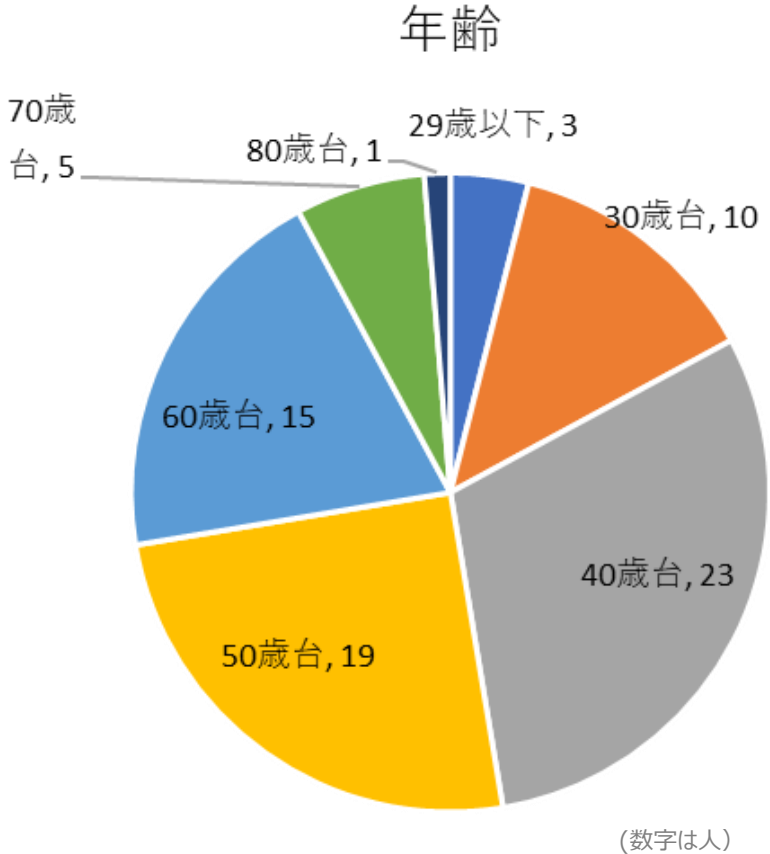
合わせて**アプリ55人、紙21人、合計76人**を当レポートでの集計対象とした。

Ⅱ. 集計結果 1.対象者属性

- 性別は、アプリ対象者55人中、女性が48人と9割近くを占めた。
- 年齢は、集計対象者76人中、40歳台が最も多く23人、次いで50歳台が19人、60歳台が15人と続く。若年層から高齢者層まで幅広い参加があった。

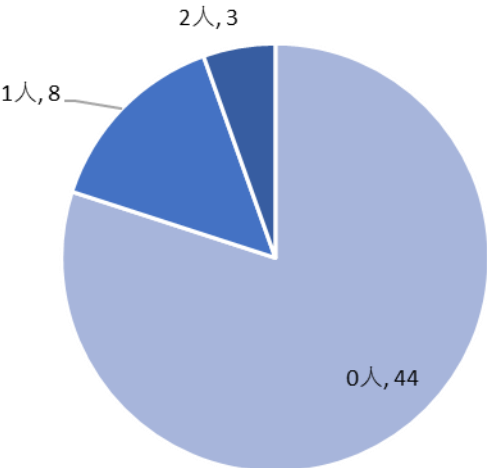
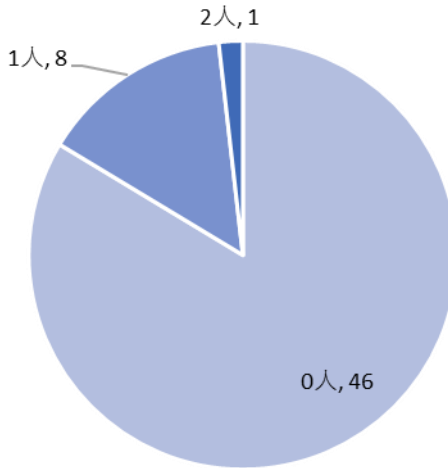
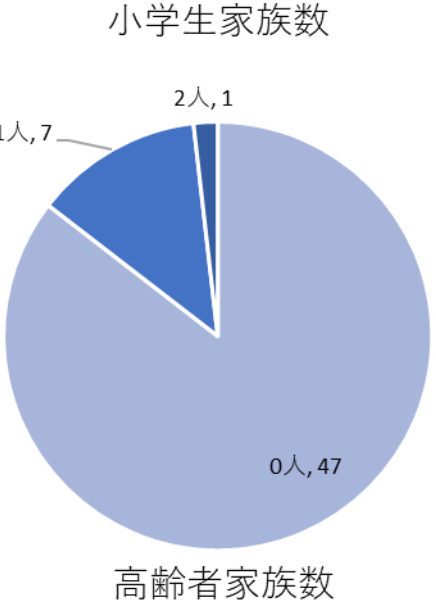
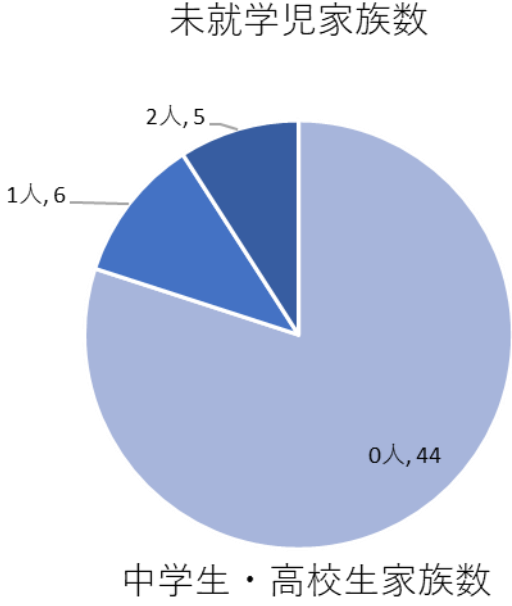
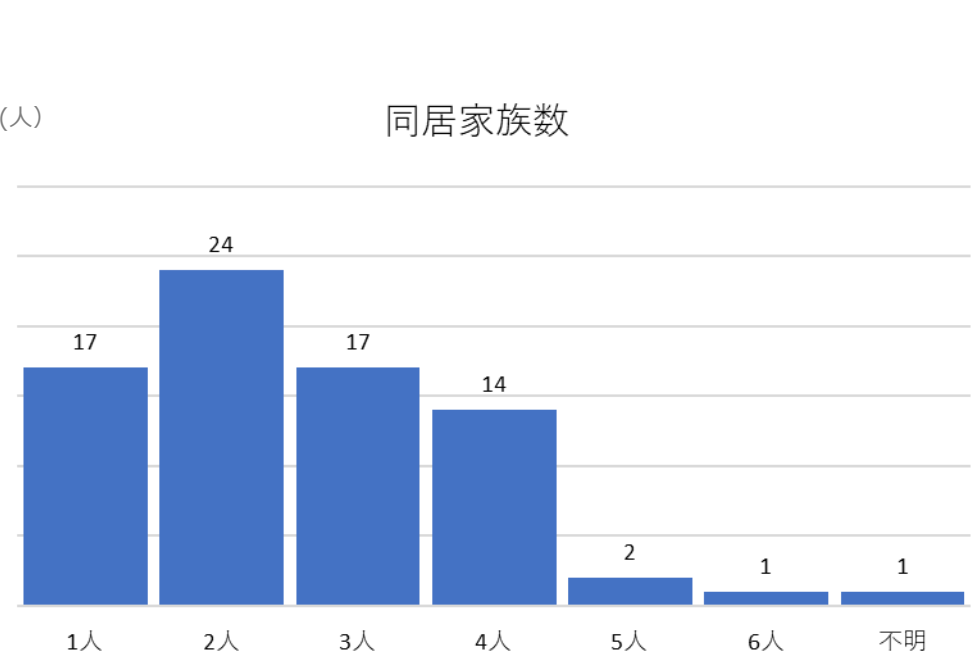


※紙での記録者は性別は聴取せず

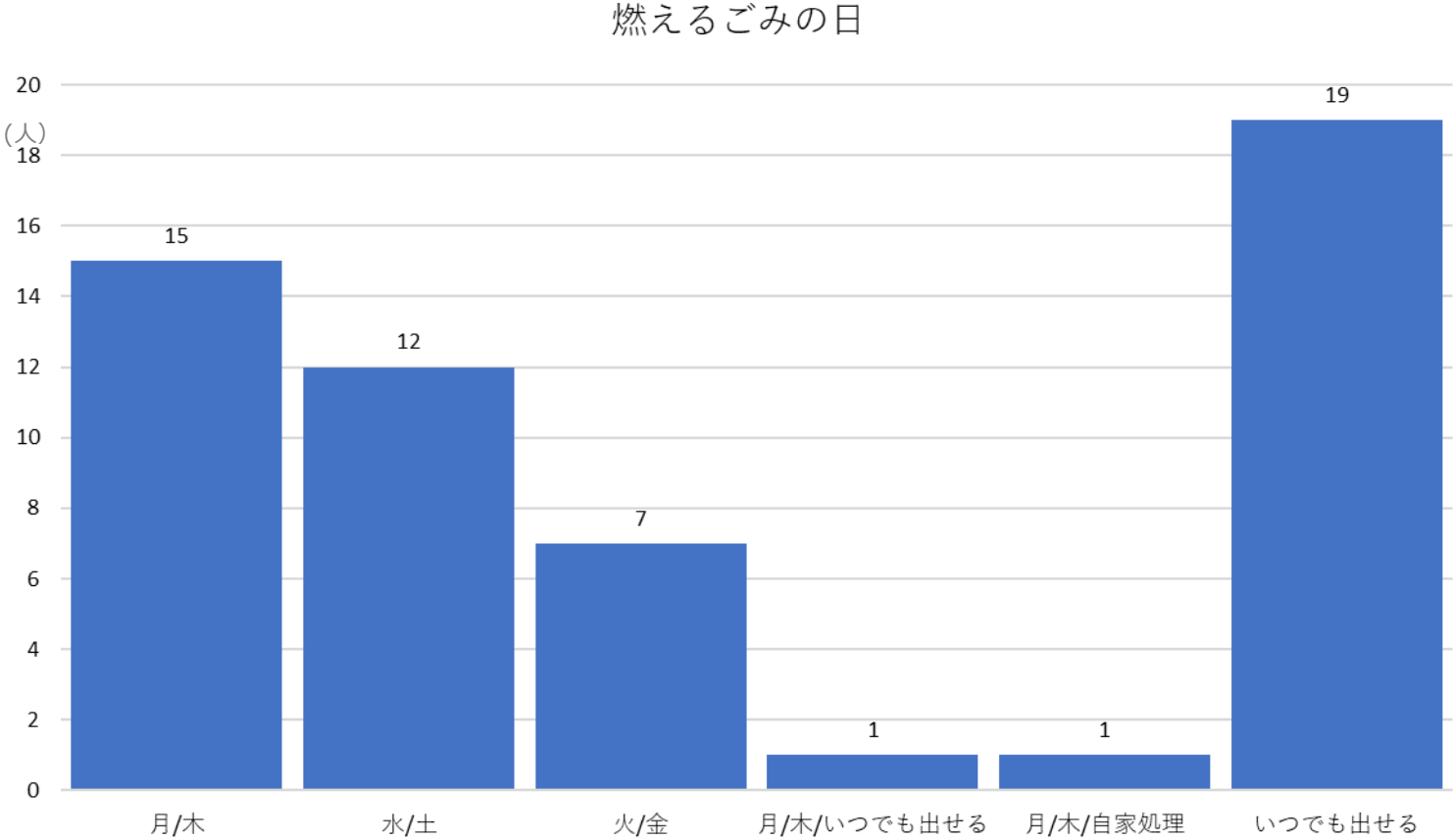


- 同居家族数は「2人」が最も多く24名、以下、「3人」「1人（独居）」が同数で各17名。
- アプリ対象者55人中、同居家族に未就学児がいる人は11人、小学生は8人、中高生は9人、高齢者は11人であった。

※紙での記録者は同居家族内訳は聴取せず

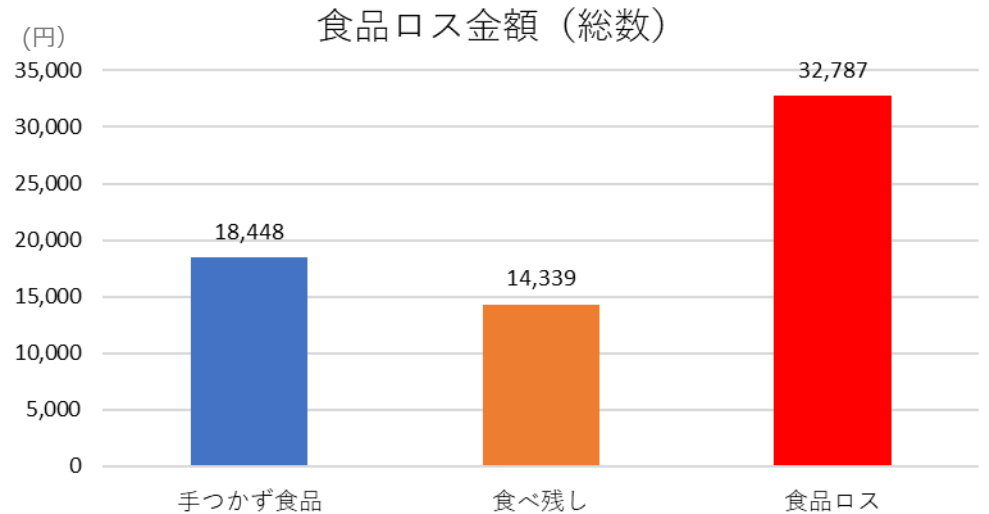
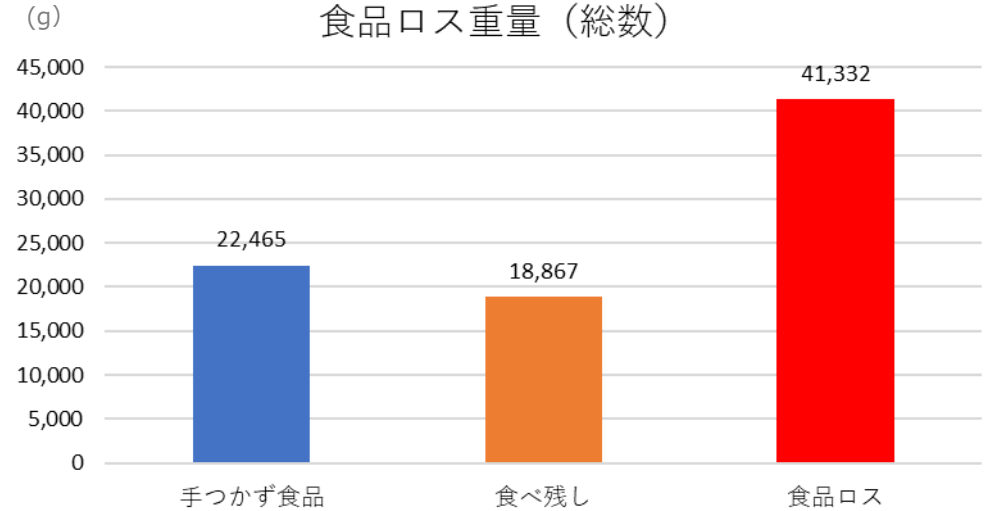
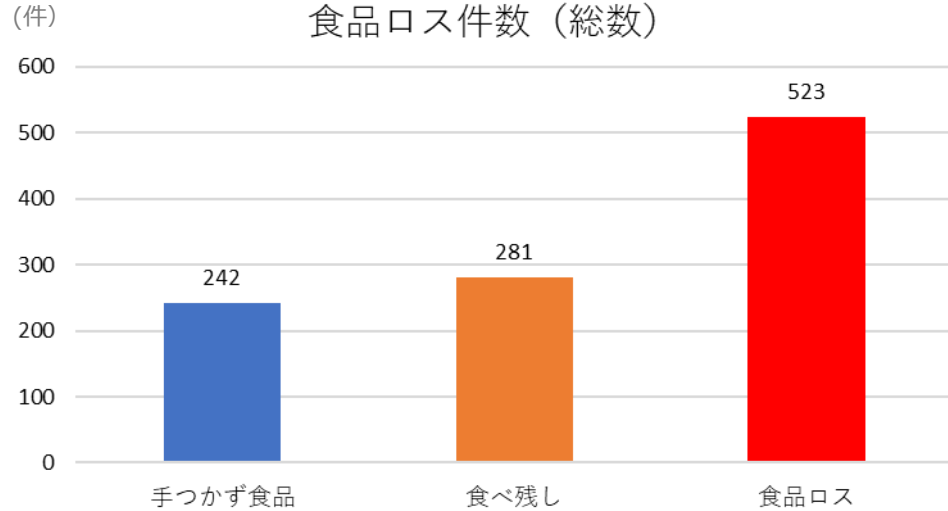


- アプリ対象者55人中、燃えるごみの日は、「月／木」が最も多く15人、次いで「水／土」12人となっている。
- また、「いつでも出せる」も19人おり、マンション居住者が多いことが窺える。



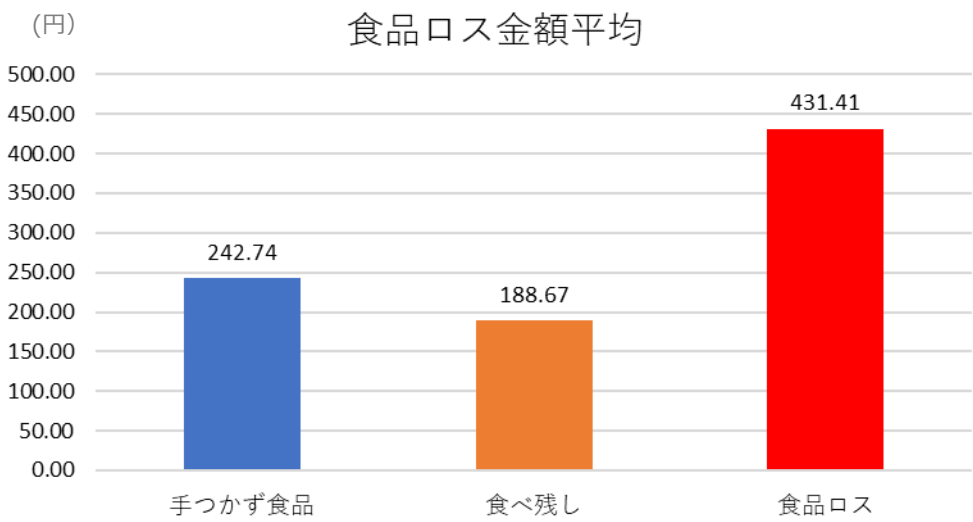
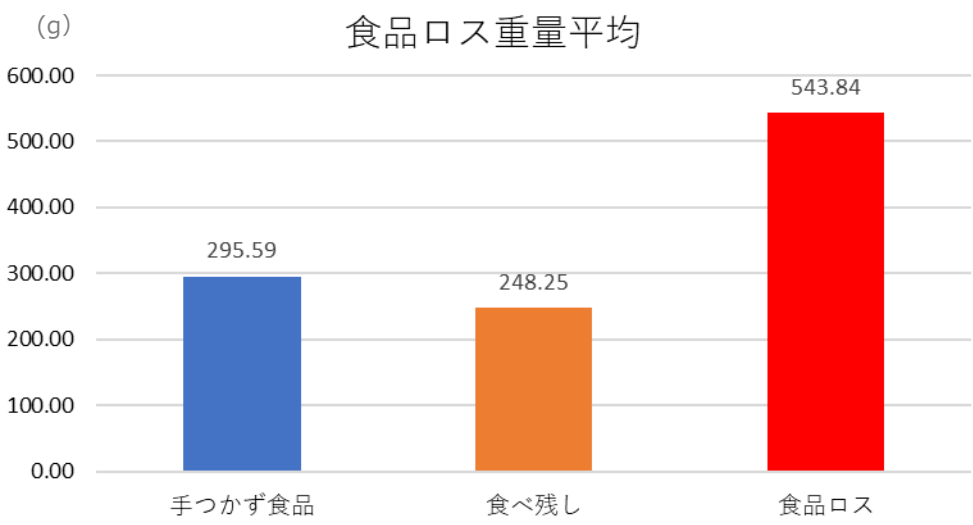
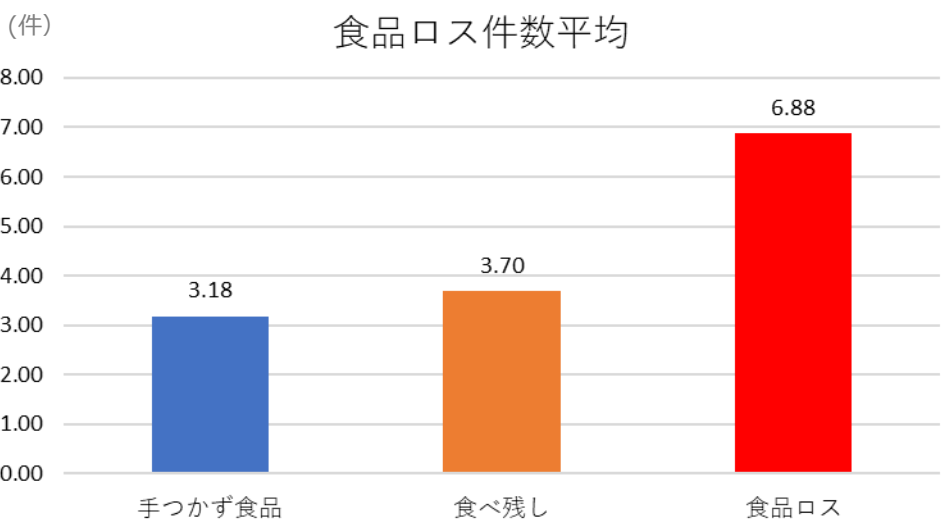
2.期間中の食品ロス排出量__総数

- 1ヶ月間の食品ロス排出量は、件数では手つかず食品242件、食べ残し281件で、食品ロス合計で523件であった。
- 重量では、手つかず食品が約22kg、食べ残しが約19kgで、合計約41kgであった。



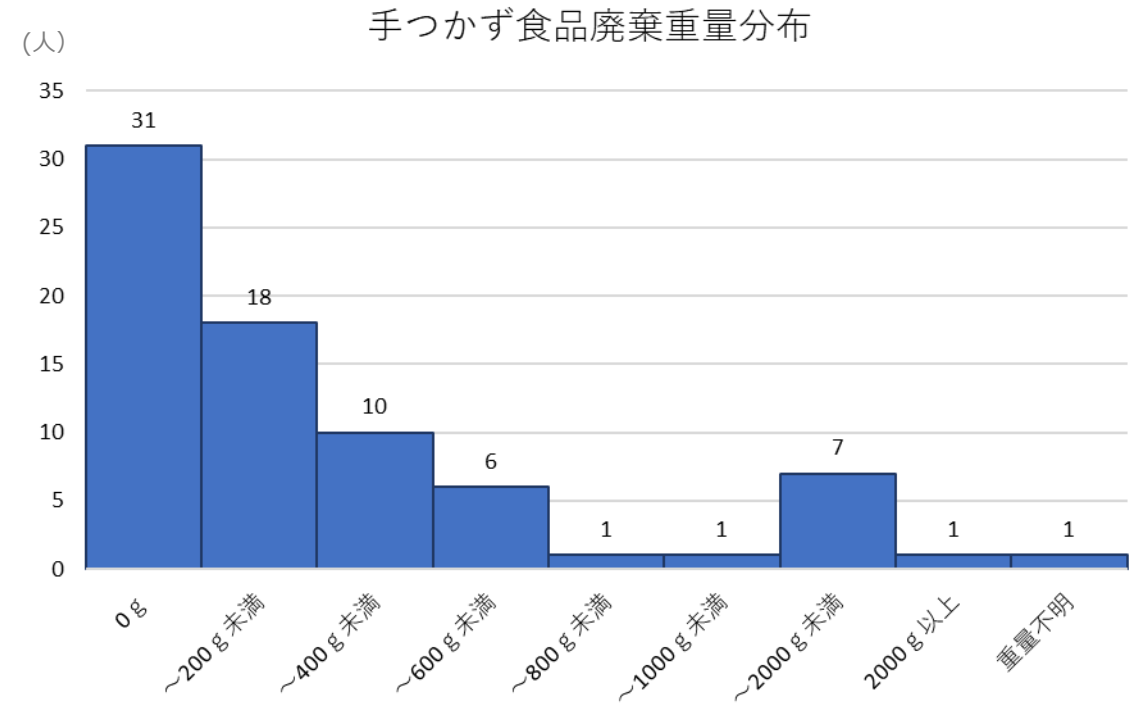
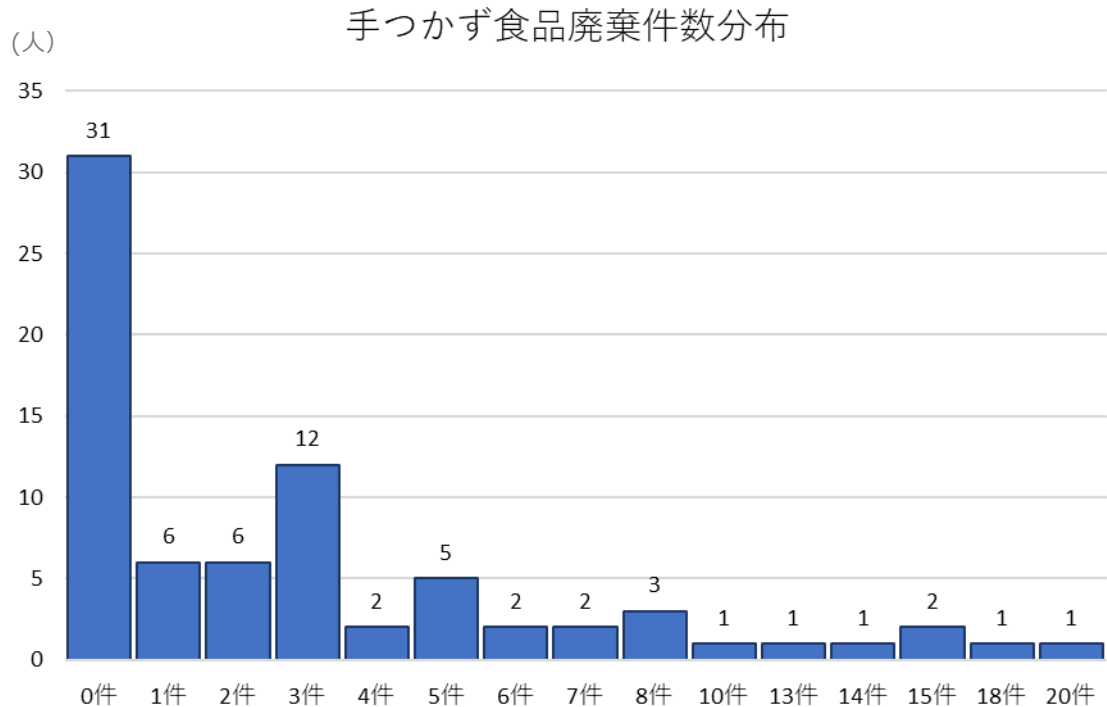
1世帯あたり平均

- 1ヶ月間の1世帯あたりの食品ロス排出量は、件数で6.88回、重量で約0.5kg、金額換算で431円であった。



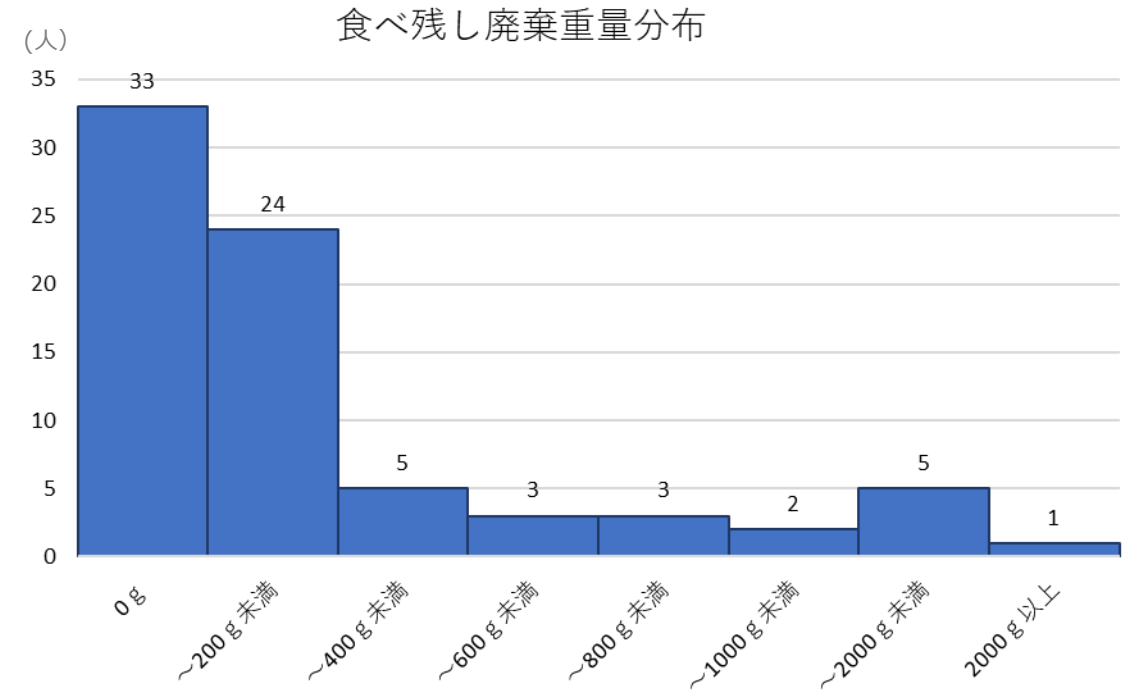
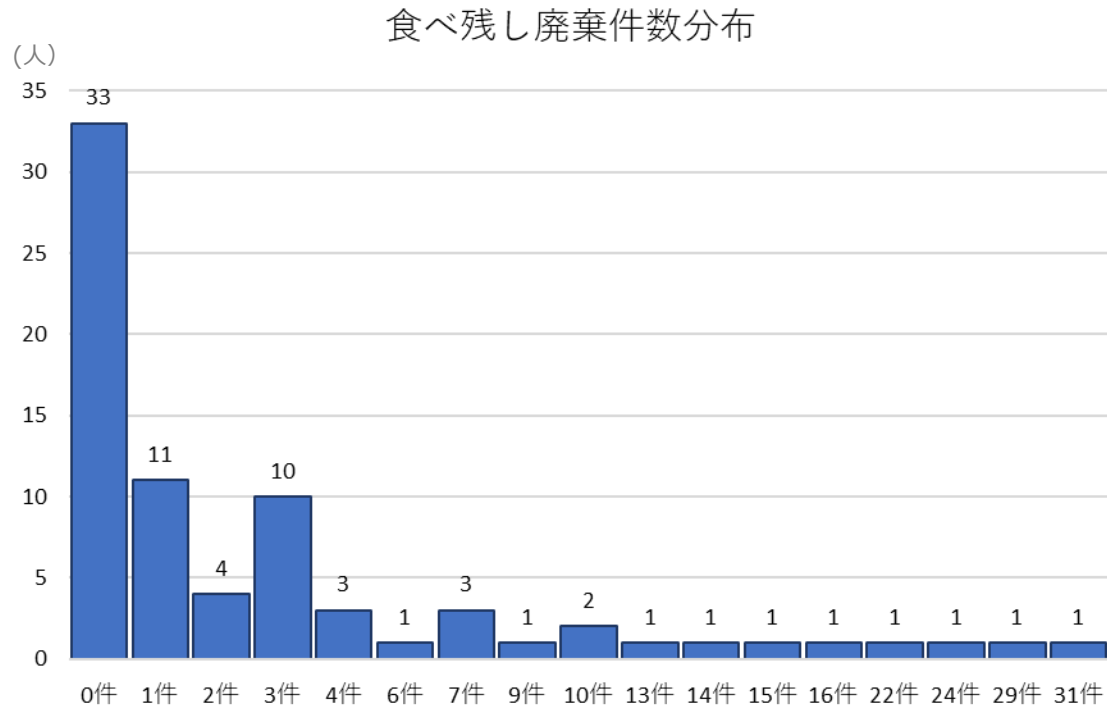
手つかず食品廃棄件数・重量分布

- 手つかず食品廃棄件数分布は、「0件（手つかず食品廃棄はなかった）」が31人、「3件」が12人、「1件」「2件」が各6人で、最も多く廃棄した人は「20件」（1人）であった。
- 重量では、「0より多く200g未満」が18人、「200～400g未満」が10人と廃棄重量が多いほど人数が減っていく傾向だが、「1000～2000g未満」も7人いる。



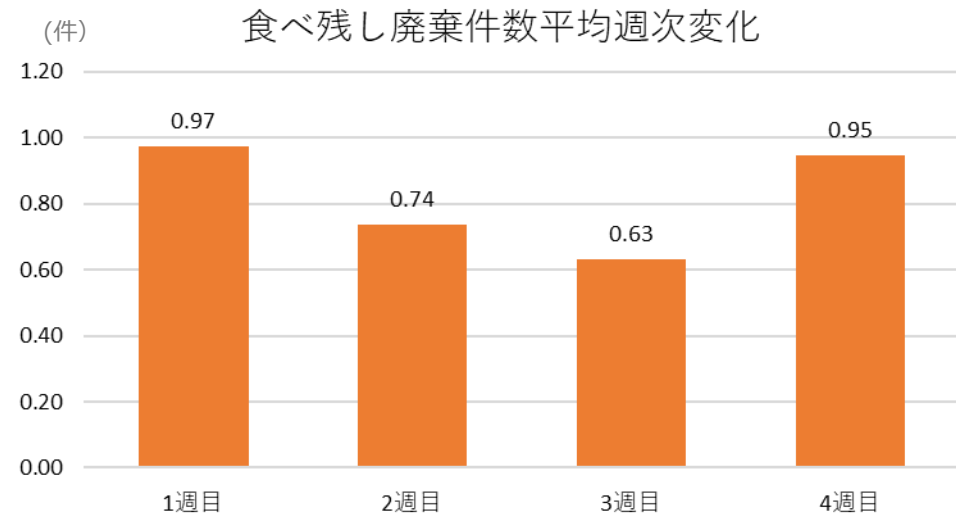
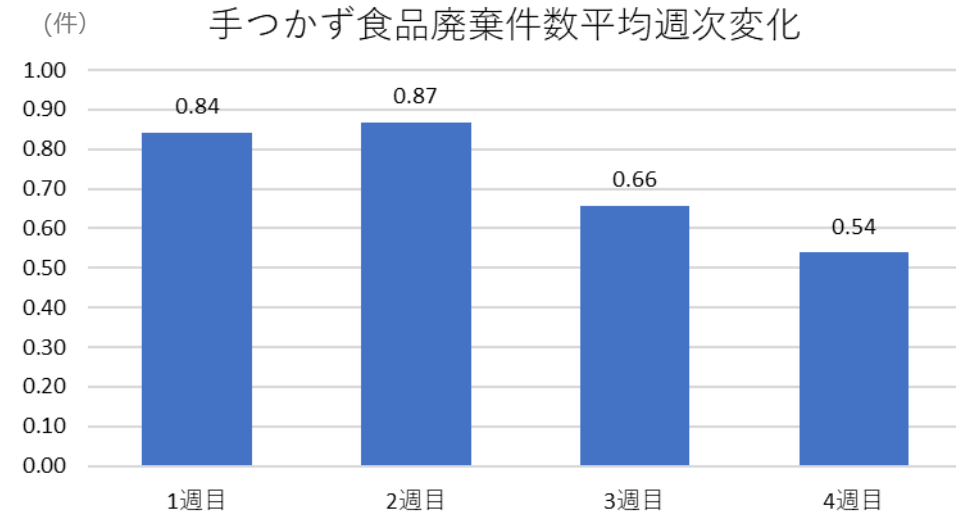
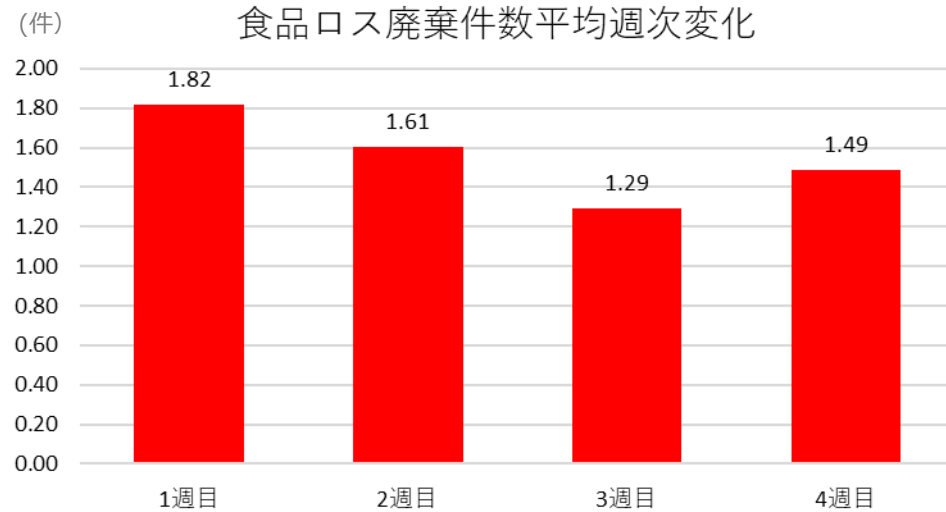
食べ残し廃棄件数・重量分布

- 食べ残し廃棄件数分布は、「0件（食べ残し廃棄はなかった）」が33人、「1件」が11人、「3件」が10人で、最も多く廃棄した人は「31件」（1人）であった。
- 重量では、「0より多く200g未満」が24人、「200～400g未満」が5人、「1000～2000g未満」が5人であった。



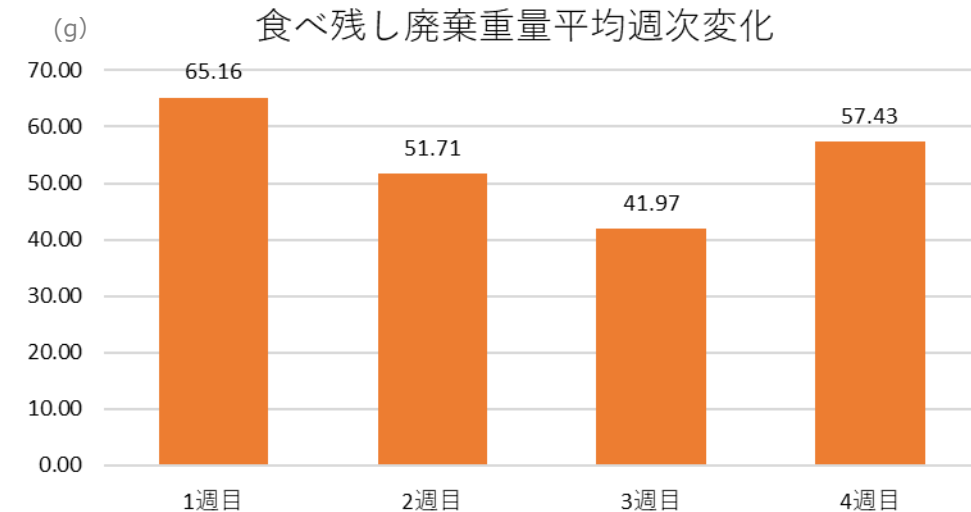
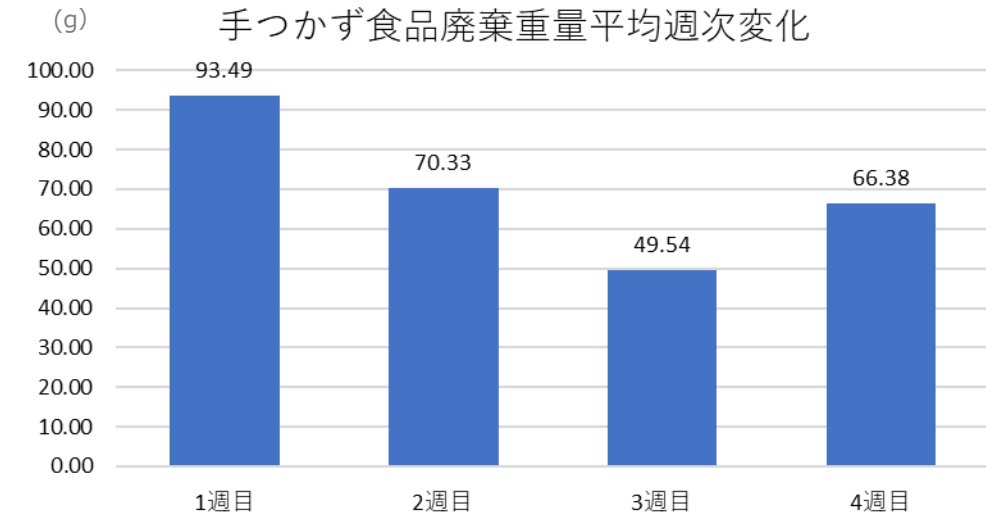
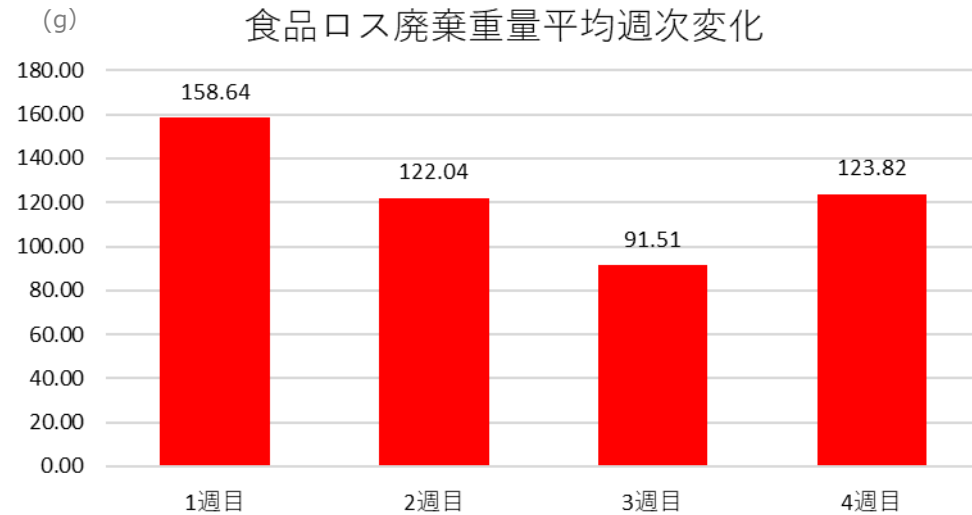
1世帯平均の食品ロス排出件数__週次変化

- 1世帯平均の食品ロス排出件数の週次変化は、1週目1.82件、2週目1.61件、3週目1.29件と漸減していたが、4週目は1.49件とやや増加した。
- 食べ残しは。1～3週目までは漸減傾向であったが、4週目にやや増加。手つかず食品は2週目にやや増加し、その後は漸減傾向であった。



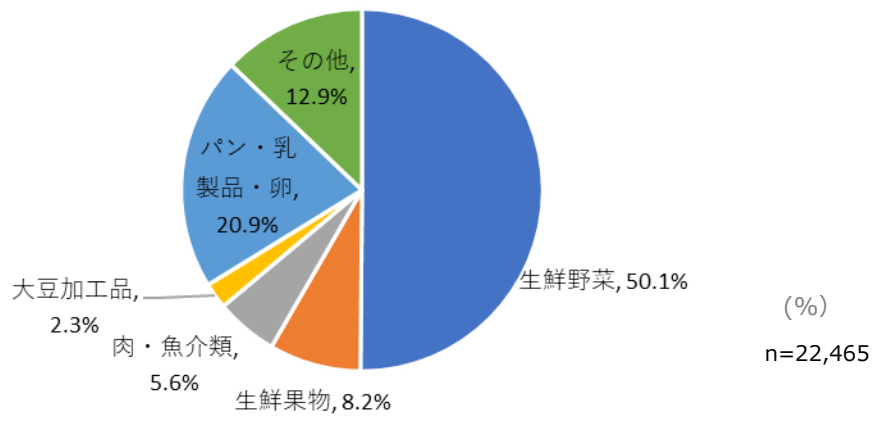
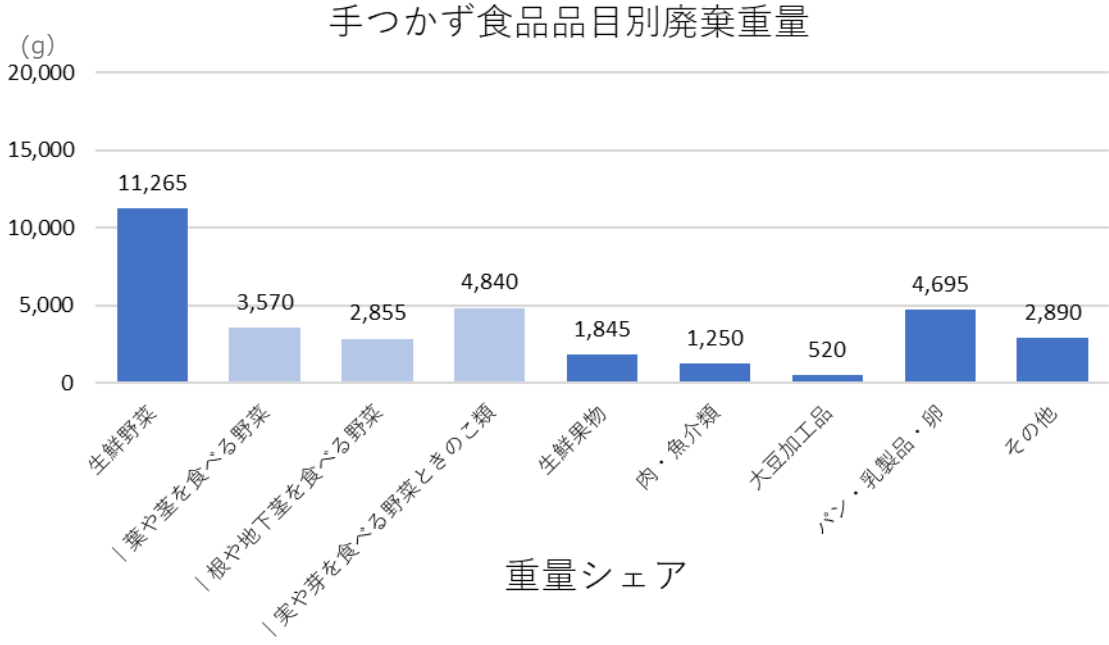
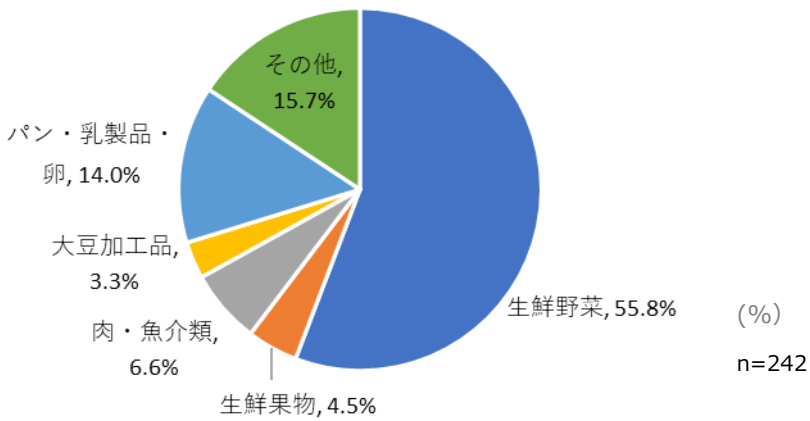
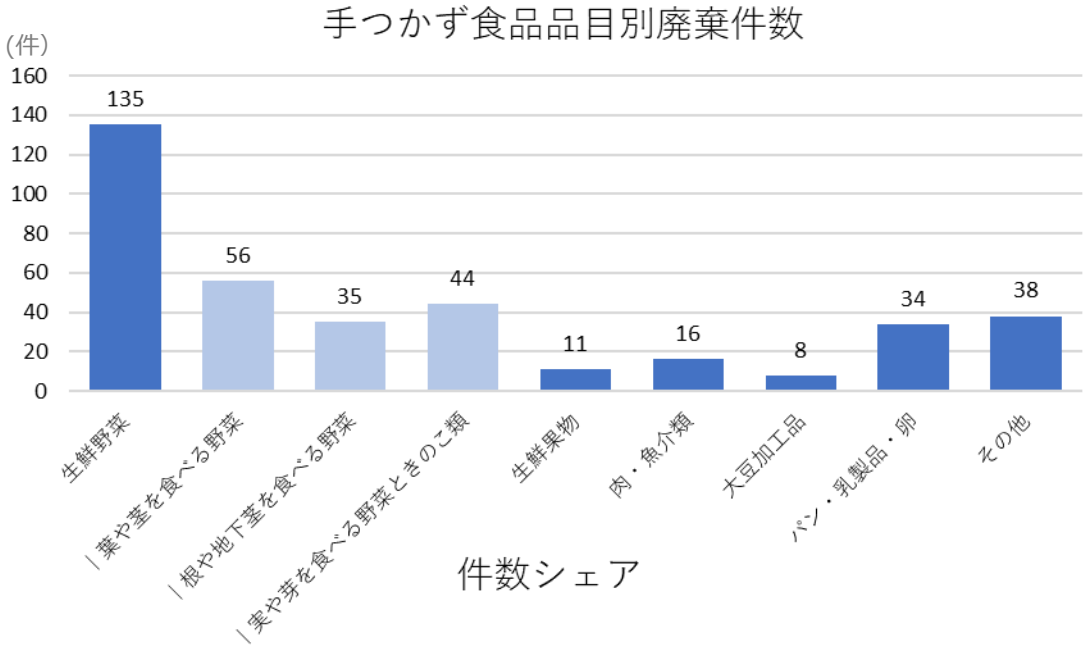
1世帯平均の食品ロス排出重量__週次変化

- 1世帯平均の食品ロス排出重量の週次変化は、件数と同様に1週目約159gから3週目約92gと漸減していたが、4週目に124gとリバウンドがみられた。
- 手つかず食品・食べ残しともに1週目から3週目まで漸減、4週目に増加した。



手つかず食品廃棄の品目別分布

- 手つかず食品廃棄の品目（大カテゴリ）別件数では、「生鮮野菜」が135件と最も多く、「パン・乳製品・卵」34件が続いている。重量でも同様の傾向。



手つかず食品廃棄の品目別分布

- 手つかず食品廃棄の品目別件数では、「レタス」が14件と最も多く、「卵」12件、「キャベツ」11件、「にんじん」「調味料」「ねぎ」各10件が続いている。重量では、「かぼちゃ」が1.6kg、「牛乳」が1.5kgが目立っている。

(g)

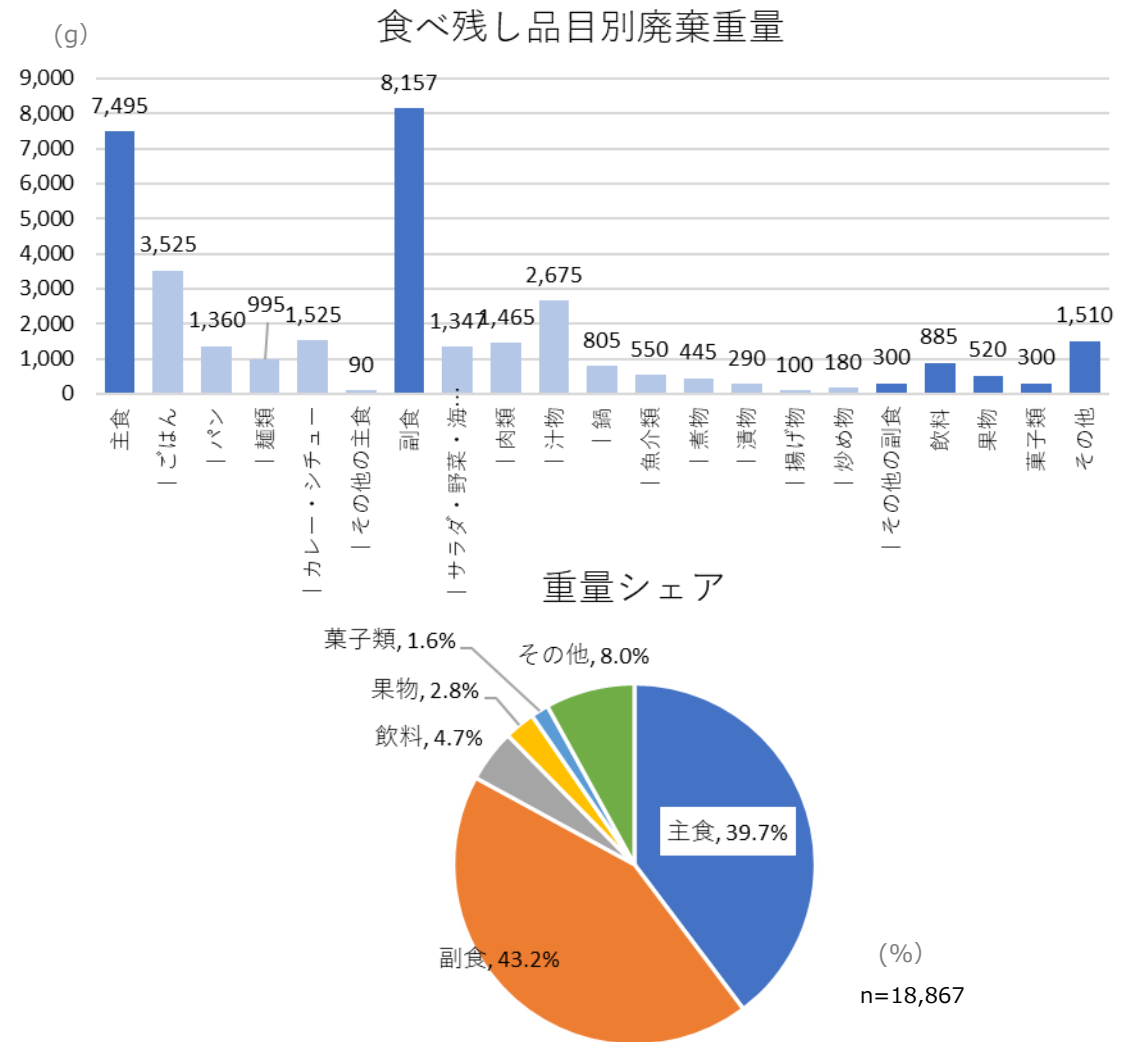
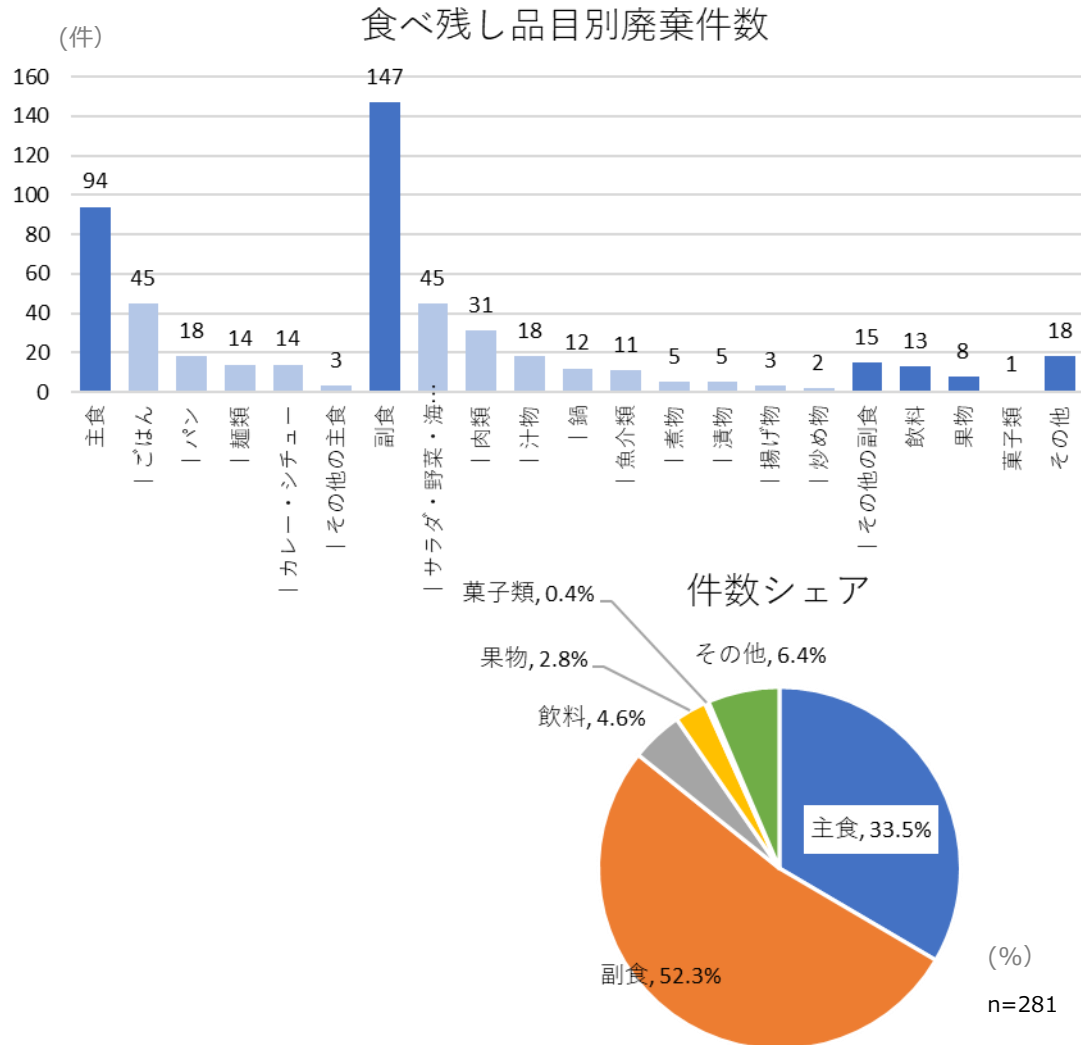
品目	件数	重量
レタス	14	1,010
卵	12	1,275
キャベツ	11	360
にんじん	10	865
調味料	10	575
ねぎ	10	260
きゅうり	9	1,265
牛乳	7	1,500
もやし	7	1,150
食パン	6	1,175
たまねぎ	6	810
他の葉茎菜	6	315
他の根菜	6	160
トマト	5	270
豚肉	5	270
かぼちゃ	4	1,610
ヨーグルト	4	480
れんこん	4	470
ミニトマト	4	340
野菜の漬物（キムチ含む）	4	220
ピーマン	4	210
だいこん	4	90
バナナ	3	700
牛肉	3	235
オクラ	3	190

品目	件数	重量
チーズ	3	130
えのきたけ	3	110
さつまいも	2	350
なす	2	340
他の果物	2	250
豆腐	2	250
パプリカ	2	155
油揚げ・厚揚げ・がんもどき	2	150
鶏肉	2	140
他のパン	2	135
セロリ	2	120
長いも	2	80
他の大豆製品	2	60
納豆	2	60
他の野菜のその他	2	40
他のきのこ	2	20
キウイフルーツ	2	10
柿	1	600
鮮魚	1	250
しらす干し・ちりめんじゃこ	1	175
はくさい	1	175
他の柑橘類	1	125
しめじ	1	90
チルド肉団子	1	90
メロン	1	90

品目	件数	重量
アスパラガス	1	80
ブラウンマッシュルーム	1	80
カット野菜	1	70
パイナップル	1	70
焼豚	1	70
こんにゃく	1	50
とうがん	1	50
小松菜	1	50
他の野菜・海藻加工品のその他	1	50
ごぼう	1	30
パクチー	1	30
乾物・海藻（干し椎茸、わかめ、	1	30
ブロッコリー	1	10
ベーコン	1	10
貝類	1	10
大葉（青じそ）	1	10
その他食品	21	1,965
総計	242	22,465

食べ残し廃棄の品目別分布

- 食べ残し廃棄の品目（大カテゴリ）別件数では、「副食」が147件と最も多く、「主食」が94件で続く。小カテゴリでは、「サラダ・野菜・海藻・豆類」45件、「ごはん」45件が目立っている。
- 重量では「副食」「主食」がやや近づく。小カテゴリでは、「ごはん」が他を圧倒。



食品ロス量廃棄機会数の世帯分布と廃棄重量分布の関係

- 1か月の食品ロス件数が13件以上の層は76人中13人（17%）であるが、その層からの食品ロスで全体の6割強を占めている。

